

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-別-1	明治34年	1901	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-2	明治35年	1902	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-3	明治36年	1903	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-4	明治37年	1904	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-5	明治38年	1905	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-6	明治39年	1906	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-7	明治40年	1907	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-8	明治41年	1908	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-9	明治42年	1909	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-10	明治44年	1911	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-11	大正元年	1912	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-12	大正2年	1913	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-13-1	大正3年	1914	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-13-2	大正3年	1914	実際報告書附図	別子鉱業所	冊	
実-別-14	大正4年	1915	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-15	大正5年	1916	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-16	大正6年	1917	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-17	大正7年	1918	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-18	大正8年	1919	実際報告書	別子鉱業所	冊	
実-別-19	大正9年	1920	別子実際報告書	(別子鉱業所)	冊	表紙に「合資会社経理部」とあり

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
大良						
実-鉱-10-2	大正5年	1916	実際報告書	住友大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-3	大正6年	1917	実際報告書	住友大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-4	大正7年	1918	実際報告書	大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-5	大正8年	1919	実際報告書	大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-6	大正9年	1920	実際報告書	大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-7	大正10年	1921	大良鉱業所実際報告	大良鉱業所	冊	表紙に「合資会社経理部」とあり
実-鉱-10-8	大正11年	1922	大良鉱業所実際報告書	大良鉱業所	冊	表紙に「合資会社経理部第一課」とあり
実-鉱-10-9	大正12年	1923	実際報告書	大良鉱業所	冊	
実-鉱-10-10	大正13年	1924	大良鉱業所実際報告書	大良鉱業所	冊	表紙に「合資会社経理部」とあり
実-鉱-10-11	大正14年	1925	大良鉱業所実際報告	大良鉱業所	冊	表紙に「経理部第一課」とあり
北日本						
実-鉱-10-1	昭和13年	1938	実際報告書	北日本鉱業所	冊	

○鴻之舞鉱山/鉱業所の実際報告書は、部内各課からの報告を整理したものや、本社、あるいは所属事業所へ提出する実際報告書原案を、一つの簿冊にまとめたものである。

[凡例]

①年度ごとに番号を付した。

②数年度分を一つに綴じ込んで表紙を付している場合は、表紙の情報を備考欄に記した。

③目録には、各表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-鉱-1-1	大正7年	1918	業務実際報告	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-2	大正8年	1919	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-3	大正9年	1920	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-4	大正10年	1921	[実際報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-5	大正11年	1922	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-6	大正12年	1923	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-7	大正13年	1924	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-1-8	大正14年	1925	[実際報告・処務報告]	(住友鴻之舞鉱山)	綴	「自大正七年至大正十四年処務報告・実際報告」所収
実-鉱-2-1	昭和2年	1927	実際報告書	(鴻之舞鉱業所)	綴	
実-鉱-2-2	昭和3年	1928	実際報告書	(鴻之舞鉱業所)	綴	
実-鉱-3-1	昭和4年	1929	実際報告書 附予算流用及追加調	住友鴻之舞鉱所	綴	
実-鉱-3-2	昭和5年	1930	実際報告	住友鴻之舞鉱業所	綴	
実-鉱-4	昭和9年	1934	実際報告書	住友鴻之舞鉱業所	綴	
実-鉱-5	昭和10年	1935	[実際報告書]	(鴻之舞鉱業所)	綴	
実-鉱-6	昭和13年	1938	実際報告書	鴻之舞鉱山	綴	
実-鉱-7	昭和14年	1939	実際報告書説明書並諸表綴	鴻之舞鉱山経理課	綴	
実-鉱-8	昭和15年	1940	実際報告書綴	鴻之舞鉱業所	綴	
実-鉱-9	昭和17年	1942	実際報告書	鴻之舞鉱業所	綴	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。
[凡例]
①実際報告書1点ごとに番号を付した。
②作成部門ごとに整理・編集した。
③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-石-1	大正5年	1916	実際報告書(控)	住友若松炭業所	冊	
実-石-2-1	昭和5年	1930	実際報告書	住友炭硯株式会社若松支店	冊	
実-石-2-2	昭和6年	1931	実際報告書(控)	住友炭硯株式会社若松支店	冊	
実-石-2-3	昭和7年	1932	実際報告書	住友炭硯株式会社若松支店	冊	
実-石-2-4	昭和8年	1933	実際報告書	住友炭硯株式会社若松支店	冊	
実-石-3-1	昭和10年	1935	実際報告書	(住友炭硯株式会社)若松支店	冊	
実-石-3-2	昭和11年	1936	実際報告書	(住友炭硯株式会社若松支店)	冊	
実-石-3-3	昭和12年	1937	実際報告書	(住友鉱業株式会社若松支店)	冊	
実-石-3-4	昭和13年	1938	実際報告書	(住友鉱業株式会社若松支店)	冊	
実-石-3-5	昭和14年	1939	実際報告書	(住友鉱業株式会社若松支店)	冊	
実-石-3-6	昭和15年	1940	実際報告書	住友鉱業株式会社若松支店	冊	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-伸-1-1	明治33年	1900	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-1	明治33年	1900	実際報告書(控)	大阪伸銅場	冊	
実-伸-1-2	明治34年	1901	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-2	明治34年	1901	実際報告書(控)	住友伸銅場	冊	
実-伸-1-3	明治35年	1902	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-3	明治35年	1902	実際報告書(控)	住友伸銅場	冊	
実-伸-1-4	明治36年	1903	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-4	明治36年	1903	実際報告書(控)	伸銅場	冊	
実-伸-1-5	明治37年	1904	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-5	明治37年	1904	実際報告書(控)	住友伸銅場	冊	
実-伸-1-6	明治38年	1905	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-6	明治38年	1905	実際報告書(控)	伸銅場	冊	
実-伸-1-7	明治39年	1906	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-2-7	明治39年	1906	実際報告書(控)	伸銅場	冊	
実-伸-1-8	明治40年	1907	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-1-9	明治41年	1908	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-3-1	明治41年	1908	実際報告書(控)	(住友伸銅場)	冊	
実-伸-1-10	明治42年	1909	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-3-2	明治42年	1909	実際報告書(控)	(住友伸銅場)	冊	
実-伸-1-11	明治43年	1910	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-3-3	明治43年	1910	実際報告書(控)	(住友伸銅場)	冊	
実-伸-1-12	明治44年	1911	実際報告書	伸銅場	冊	
実-伸-4-1	大正元年	1912	実際報告書	住友伸銅所	冊	
実-伸-4-2	大正2年	1913	実際報告書	住友伸銅所	冊	
実-伸-4-3	大正3年	1914	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-4-4	大正4年	1915	実際報告書	住友伸銅所	冊	
実-伸-5-1	大正5年	1916	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-5-2	大正7年	1918	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-5-3	大正8年	1919	実際報告書	住友伸銅所	冊	
実-伸-5-4	大正8年	1919	実際報告書	住友伸銅所尼崎工場	冊	
実-伸-6-1	大正9年	1920	実際報告書	住友伸銅所	冊	
実-伸-6-2	大正9年	1920	実際報告書	伸銅所尼崎工場	冊	
実-伸-7-1	大正10年	1921	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-7-2	大正10年	1921	実際報告書	伸銅所尼崎工場	冊	
実-伸-7-3	大正11年	1922	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-8-1	大正12年	1923	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-8-2	大正13年	1924	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-8-3	大正14年	1925	実際報告書	伸銅所	冊	
実-伸-9-1	昭和元年	1926	実際報告書	住友伸銅鋼管株式会社	冊	
実-伸-9-2	昭和3年	1928	実際報告書	住友伸銅鋼管株式会社	冊	
実-伸-9-3	昭和4年	1929	実際報告書	住友伸銅鋼管株式会社	冊	
実-伸-9-4	昭和4年	1929	実際報告書(控)	住友伸銅鋼管株式会社	冊	
実-伸-10-1	昭和5年	1930	実際報告書	住友伸銅鋼管株式会社	冊	

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

実-伸-10-2	昭和6年	1931	実際報告書	住友伸銅銅管株式会社	冊	
実-伸-10-3	昭和7年	1932	実際報告書	住友伸銅銅管株式会社	冊	
実-伸-12-1	昭和7年	1932	実際報告書(控)	住友伸銅銅管株式会社	冊	
実-伸-11-1	昭和8年	1933	実際報告書	住友伸銅銅管株式会社	冊	
実-伸-12-2	昭和8年	1933	実際報告書(控)	住友伸銅銅管株式会社	冊	
実-伸-11-2	昭和9年	1934	実際報告書	住友伸銅銅管株式会社	冊	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

⑤本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-鋼-1-1	明治35年	1902	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-1-2	明治37年	1904	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-1-3	明治38年	1905	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-1-4	明治39年	1906	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-2-1	明治40年	1907	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-2-2	明治41年	1908	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-2-3	明治42年	1909	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-2-4	明治43年	1910	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-2-5	明治44年	1911	実際報告書	鑄鋼場	冊	
実-鋼-3-1	昭和2年	1927	実際報告書	(株式会社住友製鋼所)	冊	
実-鋼-3-2	昭和3年	1928	実際報告書	住友製鋼所	冊	
実-鋼-3-3	昭和4年	1929	実際報告書	株式会社住友製鋼所	冊	
実-鋼-3-4	昭和5年	1930	実際報告書(控)	製鋼所会計係	冊	
実-鋼-4-1	昭和6年	1931	実際報告書	(株式会社住友製鋼所)	冊	表紙に「商工課」とあり
実-鋼-4-2	昭和7年	1932	実際報告書	株式会社住友製鋼所	冊	
実-鋼-4-3	昭和8年	1933	実際報告書	株式会社住友製鋼所	冊	
実-鋼-4-4	昭和9年	1934	実際報告書	(株式会社住友製鋼所)	冊	

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-金-2	昭和10年	1935	実際報告書(控)	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-1	昭和10年	1935	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-7-1	昭和10年	1935	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	附表欠
実-金-3	昭和11年	1936	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-4	昭和11年	1936	実際報告書(控)	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-5	昭和12年	1937	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-6	昭和12年	1937	実際報告書(控)	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-7-2	昭和12年	1937	実際報告	住友金属	冊	附表欠
実-金-7-3	昭和12年	1937	[実際報告書]	(住友金属工業株式会社)	冊	附表欠
実-金-8-1	昭和13年	1938	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-10	昭和13年	1938	実際報告書(控)	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-9	昭和13年	1938	実際報告書原稿	(住友金属工業株式会社経理部会計課)	冊	
実-金-8-2	昭和14年	1939	[実際報告書]	(住友金属工業株式会社)	冊	表紙欠
実-金-11-1	昭和14年	1939	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	附表欠
実-金-12-1	昭和15年	1940	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	
実-金-11-2	昭和15年	1940	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	附表欠
実-金-12-2	昭和16年	1941	実際報告書	住友金属工業株式会社	冊	附表欠

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-電線-1-1	明治44年	1911	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-1-2	大正元年	1912	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-1-3	大正2年	1913	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-1-4	大正3年	1914	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-1-5	大正4年	1915	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-1-6	大正5年	1916	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-2-1	大正6年	1917	実際報告書	住友電線製造所	冊	
実-電線-2-2	大正7年	1918	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-2-3	大正8年	1919	実際報告	電線製造所	冊	
実-電線-2-4	大正9年	1920	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-2-5	大正10年	1921	実際報告書	株式会社住友電線製造所	冊	表紙に「経・三製」とあり
実-電線-3-1	大正11年	1922	実際報告	株式会社住友電線製造所	冊	表紙に「経理部第三課」とあり
実-電線-3-2	大正12年	1923	電線製造所実際報告	電線製造所	冊	表紙に「合資会社経理部第三課蔵」とあり
実-電線-3-3	大正13年	1924	実際報告	電線製造所	冊	
実-電線-3-4	大正14年	1925	実際報告書	株式会社住友電線製造所	冊	
実-電線-4-1	昭和元年	1926	実際報告書	株式会社住友電線製造所	冊	
実-電線-4-2	昭和2年	1927	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-4-3	昭和3年	1928	実際報告書	電線製造所	冊	
実-電線-5-1	昭和4年	1929	実際報告書	(住友電線製造所)	冊	表紙に「経理部商工課」とあり
実-電線-5-2	昭和5年	1930	電線製造所実際報告書	電線製造所	冊	表紙に「経理部商工課」とあり
実-電線-5-3	昭和6年	1931	実際報告書	(電線製造所)	冊	表紙に「経理部商工課」とあり
実-電線-6-1	昭和7年	1932	電線製造所実際報告	電線製造所	冊	表紙に「経理部商工課」とあり
実-電線-6-2	昭和8年	1933	実際報告書	住友電線製造所	冊	
実-電線-6-3	昭和9年	1934	実際報告書	住友電線製造所	冊	
実-電線-6-4	昭和10年	1935	実際報告書	住友電線製造所	冊	

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-肥-1-1	大正2年	1913	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-1-2	大正3年	1914	実際報告書	肥料製造所	冊	
実-肥-1-3	大正4年	1915	実際報告書	肥料製造所	冊	
実-肥-1-4	大正5年	1916	実際報告書	住友肥料製造所	冊	
実-肥-1-5	大正6年	1917	実際報告書	肥料製造所	冊	
実-肥-2-1	大正8年	1919	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-2-2	大正9年	1920	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-2-3	大正10年	1921	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-3-1	大正11年	1922	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-3-2	大正12年	1923	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-3-3	大正13年	1924	実際報告	肥料製造所	冊	
実-肥-4-1	大正14年	1925	実際報告	株式会社住友肥料製造所	冊	
実-肥-4-2	昭和元年	1926	実際報告書	株式会社住友肥料製造所	冊	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集し、数年度分を一つに綴じ込んでいる場合は、その旨備考欄に記し、表紙を付している場合は、その情報を記した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

⑤本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
神戸						
実-販-1-1	大正14年	1925	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-1-2	昭和元年	1926	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-1-3	昭和2年	1927	実際報告書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-2-1	昭和3年	1928	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-2-2	昭和4年	1929	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-2-3	昭和5年	1930	実際報告書	(神戸販売店)	冊	
実-販-2-4	昭和6年	1931	実際報告書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-3-1	昭和11年	1936	実際報告書	神戸販売店	冊	[昭和10・11年各販売店注文受高累計表綴]を挟込
実-販-3-2	昭和15年	1940	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-3-3	昭和16年	1941	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-3-4	昭和17年	1942	実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-3-5	昭和18年及追加	1943	実際報告(控)	神戸業務所	冊	
神戸販売店受託事業会計						
実-販-4-1	昭和9年	1934	受託会計実際報告書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-4-2	昭和11年	1936	受託会計実際報告書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-4-3	昭和12年	1937	受託会計実際報告書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-4-4	昭和13年	1938	受託会計実際報告書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-4-5	昭和15年	1940	受託事業会計実際報告書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-4-6	昭和17年	1942	受託事業会計実際報告書(控)	神戸販売店	冊	
東京						
実-販-10-1	大正2年	1913	実際報告	東京販売店	冊	
実-販-10-2	大正3年	1914	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-10-3	大正4年	1915	実際報告書	住友東京販売店	冊	
実-販-10-4	大正5年	1916	実際報告書	住友東京販売店	冊	
実-販-10-5	大正6年	1917	実際報告書	住友東京販売店	冊	
実-販-11-1	大正7年	1918	実際報告書	住友東京販売店	冊	
実-販-11-2	大正8年	1919	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-11-3	大正9年	1920	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-12-1	大正10年	1921	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-12-2	大正11年	1922	東京実際報告書	(東京販売店)	冊	
実-販-13-1	大正12年	1923	東京実際報告書	(東京販売店)	冊	
実-販-13-2	大正13年	1924	東京実際報告書	(東京販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-13-3	大正14年	1925	東京実際報告	(東京販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-14-1	昭和16年	1941	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-14-2	昭和17年	1942	実際報告書	東京販売店	冊	
実-販-14-3	昭和18年	1943	実際報告書	東京業務所	冊	
実-販-14-4	昭和18年	1943	追加実際報告書	東京業務所	冊	
横須賀						
実-販-16-1	大正8年	1919	実際報告	横須賀販売店	冊	
実-販-16-2	大正9年	1920	実際報告	横須賀販売店	冊	
実-販-16-3	大正10年	1921	実際報告書	横須賀販売店	冊	

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

実-販-16-4	大正11年	1922	横須賀実際報告書	(横須賀販売店)	冊	
実-販-17-1	大正12年	1923	横須賀実際報告書	(横須賀販売店)	冊	
実-販-17-2	大正13年	1924	横須賀実際報告書	(横須賀販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-17-3	大正14年	1925	横須賀実際報告書	(横須賀販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
呉						
実-販-18-1	大正2年	1913	実際報告書	呉販売店	冊	
実-販-18-2	大正3年	1914	実際報告書	呉販売店	冊	
実-販-18-3	大正4年	1915	実際報告書	住友呉販売店	冊	
実-販-18-4	大正5年	1916	実際報告書	住友呉販売店	冊	
実-販-18-5	大正6年	1917	実際報告書	住友呉販売店	冊	
実-販-18-6	大正7年	1918	実際報告	呉販売店	冊	
実-販-18-7	大正8年	1919	実際報告	呉販売店	冊	
実-販-18-8	大正9年	1920	実際報告書	呉販売店	冊	
実-販-19-1	大正10年	1921	実際報告書	呉販売店	冊	
実-販-19-2	大正11年	1922	呉実際報告書	(呉販売店)	冊	
実-販-19-3	大正12年	1923	呉実際報告書	(呉販売店)	冊	
実-販-19-4	大正13年	1924	呉実際報告書	(呉販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-19-5	大正14年	1925	呉実際報告書	(呉販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
博多						
実-販-20-1	大正9年	1920	実際報告	博多販売店	冊	
実-販-22-1	大正9年	1920	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-20-2	大正10年	1921	実際報告書	博多販売店	冊	
実-販-22-2	大正10年	1921	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-20-3	大正11年	1922	博多実際報告書	(博多販売店)	冊	
実-販-22-3	大正11年	1922	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-20-4	大正12年	1923	博多実際報告書	(博多販売店)	冊	
実-販-22-4	大正12年	1923	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-20-5	大正13年	1924	博多実際報告書	(博多販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-22-5	大正13年	1924	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-20-6	大正14年	1925	博多実際報告書	(博多販売店)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-22-6	大正14年	1925	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-22-7	大正15年・昭和元年	1926	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-22-8	昭和2年	1927	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-22-9	昭和3年	1928	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-22-10	昭和4年	1929	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-22-11	昭和5年	1930	実際報告書	博多販売店	冊	「自大正九年至昭和五年/実際報告書/住友販売店」所収
実-販-21-1	昭和6年	1931	実際報告書	博多販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-2	昭和7年	1932	実際報告書	博多販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-3	昭和8年	1933	実際報告書	博多販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-4	昭和9年	1934	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-5	昭和10年	1935	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-6	昭和11年	1936	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-7	昭和12年	1937	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-8	昭和13年	1938	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-9	昭和14年	1939	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-10	昭和15年	1940	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-11	昭和16年	1941	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-12	昭和17年	1942	実際報告書	福岡販売店	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている
実-販-21-13	昭和18年	1943	実際報告書	福岡業務所	冊	実-販-21-1～13が一つに綴じ込まれている

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社(経理部)のもとで改めて付された表紙の情報は備考欄に記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
天津						
実-販-25-1	大正6年	1917	実際報告書	天津住友洋行	冊	
実-販-25-2	大正7年	1918	実際報告書	天津洋行	冊	
実-販-25-3	大正8年	1919	実際報告	天津洋行	冊	
実-販-25-4	大正9年	1920	実際報告書	天津洋行	冊	
実-販-25-5	大正10年	1921	実際報告書	天津洋行	冊	
実-販-25-6	大正11年	1922	実際報告書	天津洋行	冊	
実-販-25-7	大正12年	1923	天津実際報告書	(天津洋行)	冊	
上海						
実-販-26-1	大正5年	1916	実際報告	上海住友洋行	冊	
実-販-26-2	大正6年	1917	実際報告書	上海住友洋行	冊	
実-販-26-3	大正7年	1918	実際報告書	上海住友洋行	冊	
実-販-26-4	大正8年	1919	実際報告書	上海洋行	冊	
実-販-26-5	大正9年	1920	実際報告	上海洋行	冊	
実-販-27-1	大正10年	1921	実際報告書	上海洋行	冊	
実-販-27-2	大正11年	1922	実際報告書	上海洋行	冊	
実-販-27-3	大正12年	1923	上海実際報告書	(上海洋行)	冊	
実-販-27-4	大正13年	1924	上海実際報告書	(上海洋行)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
実-販-27-5	大正14年	1925	上海実際報告書	(上海洋行)	冊	表紙に「経・三・販」とあり
漢口						
実-販-24-1	大正6年	1917	実際報告書	漢口洋行	冊	
実-販-24-2	大正7年	1918	実際報告書	漢口住友洋行	冊	
実-販-24-3	大正8年	1919	実際報告	漢口洋行	冊	
実-販-24-4	大正9年	1920	実際報告書	漢口洋行	冊	
実-販-24-5	大正10年	1921	実際報告書	漢口洋行	冊	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-銀-1	明治33年	1900	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-2	明治34年	1901	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-3	明治35年	1902	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-4	明治36年	1903	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-5	明治37年	1904	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-6	明治38年	1905	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-7	明治39年	1906	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-8	明治43年	1910	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-9	明治44年	1911	実際報告書	銀行部	冊	
実-銀-10	明治45年1月～3月	1912	実際報告	銀行部	冊	
実-銀-11	明治45年4月～大正1年12月	1912	実際報告書	株式会社住友銀行	冊	
実-銀-12	大正2年	1913	実際報告書	銀行	冊	
実-銀-13	大正3年	1914	実際報告書	銀行	冊	
実-銀-14	大正4年	1915	実際報告	銀行	冊	
実-銀-15	大正5年	1916	実際報告書	株式会社住友銀行	冊	
実-銀-16	(大正6年)	1917	[実際報告書]	(株式会社住友銀行)	冊	
実-銀-17	大正7年	1918	実際報告	銀行	冊	
実-銀-18	大正8年	1919	実際報告	銀行	冊	

○実際報告書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された事業報告書。

[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-倉-1	明治38年	1905	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-2	明治39年	1906	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-3	明治40年	1907	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-4	明治41年	1908	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-5	明治42年	1909	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-6	明治43年	1910	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-7	明治44年	1911	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-8-1	明治45年・大正元年	1912	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-8-2	大正2年	1913	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-9-1	大正3年	1914	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-9-2	大正4年	1915	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-10-1	大正5年	1916	実際報告書	倉庫部	冊	
実-倉-10-2	大正6年	1917	実際報告書	倉庫	冊	

○本社経理部作成の実際報告書は、経理部各課担当の直轄店部、連系会社に関し、当該年度(半期ごと)の事業概要を説明したもの。

・[凡例]

①実際報告書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。数年度分を一つに綴じ込んでいる場合は、その旨備考欄に記し、表紙を付している場合は、その情報を記した。

③目録には、各実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
経理部第三課(担当:製造・販売)						
実-本-1	大正10年	1921	実際報告書	経理部第三課	冊	
実-本-3-1	大正11年上半期	1922	上半期実際報告	経理部第三課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-2	大正11年	1922	実際報告	経理部第三課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-3	大正12年上半期	1923	上半期実際報告	経理部第三課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-4	大正12年	1923	実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-4	大正13年上半期	1924	上期実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-6	大正13年	1924	実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-6	大正14年上半期	1925	上半期実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-8	大正14年	1925	実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-8	大正15年上半期	1926	上半期実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-10	昭和元年	1926	実際報告書	経理部第三課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
経理部第四課(担当:銀行・倉庫・その他)						
実-本-2-1	大正10年	1921	実際報告概覧	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-2	大正11年上半期	1922	上半期業務概覧	経理部第四課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-3	大正11年	1922	実際報告概覧	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-2-5	大正12年	1923	実際報告概覧	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-5	大正13年上半期	1924	上半期業務概覧	経理部第四課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-7	大正13年	1924	実際報告概覧	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-7	大正14年上半期	1925	上半期業務概覧	経理部第四課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-9	大正14年	1925	実際報告書	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-3-9	大正15年上半期	1926	上半期実際報告書	経理部第四課	冊	実-本-3-1～9が一つに綴じ込まれている
実-本-2-11	昭和元年	1926	実際報告抜粋	経理部第四課	冊	実-本-2-1～11が一つに綴じ込まれている
経理部商工課(製造・販売・銀行・倉庫・その他)						
実-本-4-1	昭和2年上半期	1927	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-4-1～5が一つに綴じ込まれている
実-本-5-1	昭和2年	1927	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-5-1～4が一つに綴じ込まれている
実-本-4-2	昭和3年上半期	1928	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-4-1～5が一つに綴じ込まれている
実-本-5-2	昭和3年	1928	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-5-1～4が一つに綴じ込まれている
実-本-5-3	昭和4年	1929	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-5-1～4が一つに綴じ込まれている
実-本-4-3	昭和5年上半期	1930	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-4-1～5が一つに綴じ込まれている
実-本-5-4	昭和5年	1930	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-5-1～4が一つに綴じ込まれている
実-本-6-1	昭和6年	1931	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-6-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-7-8	昭和7年上半期	1932	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-7-7	昭和7年	1932	実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-6-2	昭和7年	1932	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-6-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-7-6	昭和8年上半期	1933	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-7-5	昭和8年	1933	実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-6-3	昭和8年	1933	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-6-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-7-4	昭和9年上半期	1934	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-7-3	昭和9年	1934	実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-7-2	昭和10年上半期	1935	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

実-本-7-1	昭和10年	1935	実際報告書	経理部商工課	冊	経理部商工課編「実際報告書綴」所収
実-本-4-4	昭和11年上半期	1936	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-4-1～5が一つに綴じ込まれている
実-本-8-1	昭和11年	1936	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-8-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-4-5	昭和12年上半期	1937	上半期実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-4-1～5が一つに綴じ込まれている
実-本-8-2	昭和12年	1937	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-8-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-8-3	昭和13年	1938	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-8-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-9-1	昭和14年	1939	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-9-1～2が一つに綴じ込まれている
実-本-9-2	昭和15年	1940	実際報告書	経理部商工課	冊	実-本-9-1～2が一つに綴じ込まれている
実-本-10	昭和16年	1941	実際報告書	経理部商工課	冊	
経理部第一課(担当: 鉱山・石炭)						
実-本-11	大正14年	1925	実際報告書	経理部第一課	冊	
実-本-12-1	大正15年	1926	実際報告書	経理部第一課	冊	実-本-12-1～3が一つに綴じ込まれている
経理部鉱山課(担当: 鉱山・石炭・林業・農業)						
実-本-12-2	昭和2年	1927	実際報告書	経理部鉱山課	冊	実-本-12-1～3が一つに綴じ込まれている

○本社作成の総実際報告書は、大正9年までは経理課、昭和3年以降は総務部会計課が担当し、直轄店部、連系会社から提出された実際報告書を総括したもの。
・[凡例]
①総実際報告書1点ごとに番号を付した。
②作成部門ごとに整理・編集し、数年度分を一つに綴じ込んでいる場合は、その旨備考欄に記した。
③目録には、各総実際報告書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
経理課作成分						
実-本-19-1	大正9年	1920	総実際報告書	経理課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
総務部会計課作成分						
実-本-19-2	昭和10年	1935	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-3	昭和11年	1936	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-4	昭和12年	1937	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-5	昭和13年	1938	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-6	昭和14年	1939	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-7	昭和15年	1940	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-8	昭和16年	1941	総実際報告書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている

○会計見積書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された予算書。

[凡例]

①会計見積書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。

③目録には、各会計見積書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
石炭						
実-石-4-1	昭和6年	1931	会計見積書	住友炭砒株式会社若松支店	冊	
実-石-4-2	昭和7年	1932	会計見積書	住友炭砒株式会社若松支店	冊	
実-石-4-3	昭和8年	1933	会計見積書	住友炭砒株式会社若松支店	冊	
実-石-4-4	昭和9年	1934	会計見積書	住友炭砒株式会社若松支店	冊	
実-石-4-5	昭和10年	1935	会計見積書	(住友炭砒株式会社)若松支店	冊	
実-石-5-1	昭和11年	1936	会計見積書	(住友炭砒株式会社)若松支店	冊	
実-石-5-2	昭和12年	1937	会計見積書	(住友炭砒株式会社)若松支店	冊	
実-石-5-3	昭和13年	1938	会計見積書	(住友鉱業株式会社)若松支店	冊	
実-石-5-4	昭和14年	1939	会計見積書	(住友鉱業株式会社)若松支店	冊	
実-石-5-5	昭和15年	1940	会計見積書	(住友鉱業株式会社)若松支店	冊	
製鋼						
実-鋼-5	大正10年	1921	会計見積書	(株式会社住友製鋼所)	冊	

○会計見積書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された予算書。

[凡例]

①会計見積書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集し、数年度分を一つに綴じ込んで表紙を付している場合は、表紙の情報を備考欄に記した。

③目録には、各会計見積書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
------	------	----	-----	------	----	----

神戸

実-販-5-1	大正14年	1925	見積書(会計見積書、控)	神戸販売店	冊	
実-販-5-2	大正15年	1926	会計見積書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-6-1	昭和6年	1931	会計見積書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-6-2	昭和7年	1932	会計見積書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-7-1	昭和8年	1933	会計見積書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-7-2	昭和9年	1934	会計見積書(控)	(神戸販売店)	冊	追加分を綴込
実-販-7-3	昭和10年	1935	会計見積書(控)	神戸販売店	冊	追加分を綴込
実-販-8-1	昭和12年	1937	会計見積書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-8-2	昭和14年	1939	会計見積書(控)	神戸販売店	冊	
実-販-8-3	昭和15年	1940	会計見積書(控)	(神戸販売店)	冊	
実-販-8-4	昭和18年	1943	会計見積(控)	神戸業務所	冊	追加分あり

神戸販売店受託事業会計

実-販-9-1	昭和10年	1935	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-2	昭和11年	1936	受託事業会計会計見積書	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-3	昭和12年	1937	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-4	昭和13年	1938	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-5	昭和14年	1939	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-6	昭和15年	1940	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸販売店受託事業会計)	冊	
実-販-9-7	昭和18年	1943	会計見積(控)	(神戸販売店)受託事業会計	冊	追加分あり
実-販-9-8	昭和19年	1944	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸業務所)	冊	
実-販-9-9	昭和20年	1945	受託事業会計会計見積書(控)	(神戸業務所)	冊	

東京支店受託事業会計

実-販-15	昭和9年	1934	会計見積書(控)	(東京支店受託事業会計)	冊	
--------	------	------	----------	--------------	---	--

博多

実-販-23-1	大正9年	1920	会計見積書	住友博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-2	大正10年	1921	会計見積書	(博多販売店)	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-3	大正11年	1922	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-4	大正12年	1923	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-5	大正13年	1924	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-6	大正14年	1925	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-7	大正15年	1926	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-8	大正16年(昭和2年)	1927	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-9	昭和3年	1928	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-10	昭和4年	1929	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収
実-販-23-11	昭和5年	1930	会計見積書	博多販売店	冊	「自大正九年度至昭和五年度/会計見積書/住友販売店」所収

全て複製本での閲覧となります。(1回10点以内)

閲覧請求書の史料名の欄には、年度/文書名/作成部門を記入して下さい。

○会計見積書は、直轄店部、連系会社などが各自作成し、本社に提出された予算書。

[凡例]

①会計見積書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集し、数年度分を一つに綴じ込んで表紙を付している場合は、表紙の情報を備考欄に記した。

③目録には、各会計見積書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

④本社提出前の原案や控については、文書名の後ろに(案)や(控)などと記した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
実-販-28-1	昭和10年	1935	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収
実-販-28-2	昭和11年	1936	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収
実-販-28-3	昭和12年	1937	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収
実-販-28-4	昭和13年	1938	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収
実-販-28-5	昭和14年	1939	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収
実-販-28-6	昭和15年	1940	会計見積書(控)	株式会社住友ビルディング	冊	住友ビルディング編「昭和十年度-十五年度会計見積書」所収

○本社経理部作成の会計見積書は、経理部各課担当の直轄店部、連系会社に関し、対象年度(半期ごと)の予算を説明したもの。

・[凡例]

①会計見積書1点ごとに番号を付した。

②作成部門ごとに整理・編集した。数年度分を一つに綴じ込んでいる場合は、その旨備考欄に記し、表紙を付している場合は、その情報を記した。

③目録には、各会計見積書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
経理部第三課(担当:製造・販売)						
実-本-13-2	大正12年	1923	会計見積書ニ就テ	経理部第三課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-14-1	昭和2年	1927	会計見積書	経理部第三課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
経理部第四課(担当:銀行・倉庫・その他)						
実-本-13-1	大正11年	1922	会計見積書ニ就イテ(金融店部)	経理部第四課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-13-3	大正12年	1923	会計見積書ニ就テ	経理部第四課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-13-4	大正13年	1924	会計見積書ニ就テ	経理部第四課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-13-5	大正14年	1925	会計見積書ニ就テ	経理部第四課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-13-6	大正15年	1926	会計見積書ニ就テ	経理部第四課	冊	実-本-13-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-14-2	昭和2年	1927	会計見積書	経理部第四課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
経理部商工課(製造・販売・銀行・倉庫・その他)						
実-本-14-3	昭和3年	1928	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-14-4	昭和4年	1929	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-14-5	昭和5年	1930	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-14-6	昭和6年	1931	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-14-1～6が一つに綴じ込まれている
実-本-15-1	昭和7年	1932	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-15-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-15-2	昭和8年	1933	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-15-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-15-3	昭和9年	1934	会計見積書ニ就テ	経理部商工課	冊	実-本-15-1～3が一つに綴じ込まれている
実-本-16-1	昭和15年	1940	会計見積書	経理部商工課	冊	実-本-16-1～2が一つに綴じ込まれている
実-本-16-2	昭和17年	1942	会計見積書	経理部商工課	冊	実-本-16-1～2が一つに綴じ込まれている
実-本-17	昭和18年	1943	会計見積書	経理部商工課	冊	
経理部鉱山課(担当:鉱山・石炭・林業・農業)						
実-本-12-3	昭和15年	1940	会計見積書(鉱山及林業)	経理部鉱山課	冊	実-本-12-1～3が一つに綴じ込まれている

○本社作成の総会計見積書は、大正10年度分までは経理課、昭和3年以降は総務部会計課が担当し、直轄店部、連系会社から提出された会計見積書を総括したもの。
・[凡例]
①総会計見積書1点ごとに番号を付した。
②作成部門ごとに整理・編集し、数年度分を一つに綴じ込んでいる場合は、その旨備考欄に記した。
③目録には、各総会計見積書の表紙に記載された対象年度(≠作成年次)・文書名・作成部門の情報を記し、表紙からではなく内容から判断した場合は、年度・作成部門は()、文書名は[]を付した。

請求番号	対象年度	西暦	文書名	作成部門	形態	備考
経理課作成分						
実-本-21-1	大正10年	1921	総会計見積書ニ就テ	経理課	冊	
総務部会計課作成分						
実-本-19-9	昭和17年	1942	総会計見積書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-20	昭和18年	1943	総会計見積書	総務部会計課	冊	表3枚を挟込
実-本-19-10	昭和18年	1943	総会計見積書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている
実-本-19-11	昭和18年	1943	追加総会計見積書	総務部会計課	冊	実-本-19-1～11が一つに綴じ込まれている